



令和3年11月17日

各位

上場会社名 パラカ株式会社

代表者 代表取締役 内藤 亨

(コード番号 4809)

問合せ先責任者 執行役員管理本部長 安部 雅子

(TEL 03-6841-0809)

定款の一部変更及び取締役候補者の決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、令和3年12月16日開催予定の第25期定時株主総会（以下、「本定時株主総会」といいます。）に、定款の一部変更及び取締役候補者7名の選任に関する議案を付議することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせします。

記

1. 定款の変更

(1) 変更の目的

経営体制の一層の充実及びコーポレート・ガバナンスの強化を図るため、現行定款第17条（取締役の員数）に定める取締役の員数の上限を2名増加させ、5名から7名に変更するものであります。

(2) 変更の内容

現行定款	変更案
(取締役の員数) 第17条 当社の取締役は、 <u>5</u> 名以内とする。	(取締役の員数) 第17条 当社の取締役は、 <u>7</u> 名以内とする。

(下線は変更部分を示します。)

(3) 変更の日程

定款変更のための株主総会開催予定日 令和3年12月16日

定款変更の効力発生予定日 令和3年12月16日

2. 取締役候補者の選任

取締役全員（4名）は本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、定款変更議案のご承認を条件とし、経営体制の一層の充実及びコーポレート・ガバナンスの強化を図るため、3名を増員し、新たに取締役7名の選任をお願いするものであります。

候補者就任後の役員一覧は、以下のとおりとなる予定です。

氏名	役職	選任種別
内藤 亨	代表取締役 執行役員会長 兼 執行役員社長	再任
内藤 宗	取締役 執行役員 開発本部長	新任
檜森 隆伸	社外取締役（独立役員）	再任
横山 和樹	社外取締役（独立役員）	再任
澤井 孝一郎	社外取締役（独立役員）	新任
高坂 勇介	社外取締役	新任
採澤 友香	社外取締役（独立役員）	新任
廣澤 智	常勤監査役	任期中
遠藤 修介	社外監査役（独立役員）	任期中
洞 駿	社外監査役（独立役員）	任期中

3. 新任取締役候補者の氏名及び略歴

氏名	内藤 宗
生年月日	昭和 59 年 4 月 8 日
略歴	平成 20 年 4 月 野村不動産株式会社入社 令和 2 年 3 月 当社入社 営業本部 開発営業部長 令和 3 年 5 月 当社執行役員 開発本部長（現任）
取締役候補者とした理由	同氏は、野村不動産株式会社にて住宅・商業施設・複合施設等の開発について幅広く携わり、不動産事業全般に対する深い知見を有しております。また、当社入社以来、重要事項の決定等において適切な役割を果たしております。当社の中長期的な企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役として選任をお願いするものであります。

氏名	澤井 孝一郎
生年月日	昭和 32 年 2 月 17 日
略歴	昭和 57 年 4 月 日本電信電話公社（現 日本電信電話株式会社）入社 平成 4 年 7 月 エヌ・ティ・ティ移動通信網株式会社（現 株式会社 NTT ドコモ）入社 平成 19 年 7 月 フェリカネットワークス株式会社入社 取締役 副社長
取締役候補者とした理由	同氏は、フェリカネットワークス株式会社取締役副社長を 10 年以上務め、モバイル決済を始めとした情報通信技術に関し、深い知見を有してお

	ります。このような見識・経験を活かして、当社の中長期的な経営戦略に対して指導・助言を行い、また、独立した客観的な観点から経営の監督を行うことが期待されるため、取締役として選任をお願いするものであります。
--	---

氏名	たかさか ゆうすけ 高坂 勇介
生年月日	昭和 39 年 10 月 2 日
略歴	昭和 63 年 4 月 伊藤忠商事株式会社入社 平成 28 年 4 月 同社 建設第一部長 令和 3 年 4 月 同社 建設・不動産部門長代行（現任）
取締役候補者とした理由	同氏は、伊藤忠商事株式会社に長年勤務し、同社の建設・不動産部門の収益力の強化や事業領域の拡大に尽力してきた経験を有しております。このような見識・経験を活かして、当社の中長期的な経営戦略に対して指導・助言を行い、また、当社の資本業務提携先である伊藤忠商事株式会社との連携を強化することで、当社の企業価値向上を図るため、取締役として選任をお願いするものであります。

氏名	さいざわ ゆか 採澤 友香
生年月日	昭和 60 年 2 月 21 日
略歴	平成 22 年 12 月 弁護士登録（第二東京弁護士会） 平成 23 年 1 月 あさひ法律事務所入所（現任） 平成 30 年 8 月 第二東京弁護士会高齢者・障がい者総合支援センター運営委員会副委員長（現任）
取締役候補者とした理由	同氏は、弁護士として培われた豊富な知識・経験を有しております。このような見識・経験を活かして、当社のコーポレート・ガバナンス強化等に対して指導・助言を行い、また、独立した客観的な観点から経営の監督を行うことが期待されるため、取締役として選任をお願いするものであります。

以上